

アニユアルレポート2022(統合報告書) 2022年3月期

経営理念、経営信条

経営理念

いたずらに規模のみを追わず、
誠意と独自の技術をもって、
広く世界の文化と福祉の向上に貢献する。
会社に働く人々の能力開発と
生活福祉の向上に努め、
会社の発展と一人一人の
幸せとの一致をはかる。
株主、取引先をはじめ、
全ての協力者との相互繁栄を期す。

経営信条

二意専心

誠意と創意

この二意に溢れる仕事こそ、人々に心からの満足と
喜びをもたらし真に社会への貢献となる。

誠意は人の道なり、すべての仕事にまごころを
和は力なり、共に信じて結束を
礼儀は美なり、互いに感謝と尊敬を
創意は進歩なり、常に工夫と改善を
勇気は生き甲斐の源なり、進んで取り組め困難に

コーポレート宣言

Be Original.

あなたの日々を、

もっとあなたしく、あたらしく、たのしく。

1世紀前、1人の発明家が志した「誠意と創意」の仕事は、

今も、これからも変わらない、私たちの原点。

もっとあなたの近くで、もっとあなたのために。

私たちは、「あなたのためのオリジナル」をつくり続けます。

SHARP

目次

- | | |
|------------------------------------|-------------------|
| 1 / トップメッセージ | 9 / サステナビリティ |
| 2 / ESGに重点を置いた経営 | 11 / 環境活動 |
| 4 / 堺ディスプレイプロダクト株式会社の
完全子会社化 | 14 / 社会活動 |
| 5 / 2022年度(2023年3月期)の
取り組みのポイント | 16 / コーポレート・ガバナンス |
| 6 / 財務ハイライト・非財務ハイライト | 19 / 取締役、執行役員 |
| 7 / 2021年度(2022年3月期)の概況 | 20 / 連結子会社 |
| | 21 / 会社情報 |

見通しに関する注意事項

本アニユアルレポートに記載されている内容には、シャープ株式会社及び連結子会社(以下、総称して「シャープ」という)の計画、戦略、業績など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去または現在の事実ではなく、現時点で入手可能な情報から得られたシャープの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及び他の要因が内在しています。それらの影響により、シャープの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかるわらず、シャープが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与えるリスク、不確実性及び他の要因としては、右記のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- (1) シャープの事業領域を取り巻く経済情勢
- (2) シャープの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- (3) 為替相場の変動(特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場)
- (4) 諸外国における貿易規制などの各種規制
- (5) 他社との提携、アライアンスの推進状況
- (6) シャープに対する訴訟その他法的手続き
- (7) 製品やサービスについての急速な技術革新